



岡山市区づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)

平成 30年 1月 19日

岡山市長 大 森 雅 夫 様

フリガナ ツクリヤマコフンソセイカイ

団体名 造山古墳蘇生会

所在地

連絡先

フリガナ

代表者

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	造山古墳で地域の活力創成
事業実施小学校区・地区	加茂学区
事業実施回数	新規 ・ 継続 4 回目 / 【 26 年度から】
課題	①少子高齢化、核家族化で話題が乏しいこの地域に話題を提供する必要がある ②地域に「造山古墳」への関心・興味・価値認識を更に高めさせる必要がある ③生まれ、育ち、生きて来たこの地に郷土愛やつながりが希薄化しており、これを高める必要がある ④自慢出来、誇れる地域の宝「造山古墳」を次世代へ語り継ぐ必要がある ⑤造山古墳の知名度を更に高め、加茂学区のシンボル化を図る必要がある
事業の目的	①「造山古墳」を世に広め、見学者を増やし、賑わいを生み出す。 ②「造山古墳」を学区のシンボルになる様、価値観の共有を図る ③「造山古墳」を通じ地域の人々にふるさとの愛着心を醸成させる ④子どもたちの地域学習に協力し、誇りや自慢を植え付け、健全育成に繋げる ⑤「造山古墳」が存在する加茂学区の知名度を高め、話題豊富で活力ある地域をつくる

事業の内容	①ガイドマップ・案内パンフレット・冊子等の製作と提供 ②地域のゆるキャラ「つくりやマン」売出し ・ホームページ（動画）や印刷物へ表示 ・ガイドユニフォームに表示 ・着ぐるみの制作検討（千足古墳整備完工イベントや造山古墳まつりに使用予定） ③岡山下3大古墳（造山・作山・両宮山）のシンポジウム開催と所在地との交流 ④ガイド養成講座・研修会・講演会の開催（一般も受講） ⑤校外学習の児童・生徒や一般の見学者へのガイド活動 ⑥高松中学校における「高松歴史教室」に協力 ⑦古墳及び周辺の清掃奉仕活動
期待される成果・目標	①造山古墳への関心が高まり、見学者が増える事 ②地域に話題を提供する事で活性化を促進 ③各種開催事業の参加者が増える事 ④地域の小・中学校との連携により郷土愛を育ませる
企画などの工夫	①地域のゆるキャラとして「つくりやマン」の売出しを図る 着ぐるみ制作まで考慮 ②岡山下3大古墳のシンポジウムを開催し、古代吉備を再認識する機会をつくる ③上記所在地との交流を探る
協働する団体等	高松地区環境衛生協議会 加茂小児童・保護者との造山古墳清掃奉仕活動 岡山大学 講師派遣 岡山県古代吉備文化財センター 講師派遣 岡山市教育委員会 講師派遣 赤磐市教育委員会 講師派遣 総社市教育委員会 講師派遣
事業の情報公開	①加茂学区連合町内会ホームページ「造山古墳蘇生会」にアップ ②造山古墳蘇生会ボランティアガイドホームページにアップ ③岡山市立高松公民館報「まつかぜ」掲載 ④回覧チラシ・ポスター ⑤その他、新聞・TV等

学区・地区への広がり	※小学校区・地区より狭い範囲（単位町内会等）での事業を実施される場合は、学区・地区等への活動の広がりや課題の共有などをどのように進めていきますか。取組方について記載してください。
前年度からの見直し拡充点	①ボランティアガイドホームページのカレンダー機能やGmail 利用等で電話料金や郵送料の経費節減 ②ボランティアガイド傷害保険加入対象者を厳選
次年度以降の予定	①次年度以後の活動計画 ・造山古墳のパンフレット制作 ・4年ごとの「造山古墳まつり」開催（2021年）を視野に、千足古墳整備完工イベントの開催を検討－具体化模索 ②資金の確保について ☐ 次年度も区づくり推進事業を申請する予定 ☐ （2～3）年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。 資金確保の具体的な方策： ・新規協賛者の確保 ・単位町内会へ協賛依頼 ・土産物を現地販売 ポストカード・ちょっこもん煎餅。ちょっこもんチョコ ・バンダナ等（少額ながら）
その他PRしたい点	①活動が多岐 ・歴史文化遺産の語り継ぎ・地域振興・異世代交流・高齢者の生きがいづくり ・青少年の健全育成等 ②蘇生会と公民館の共催講座 ・ボランティアガイド養成講座・特別講演会「鴨屋塾」開催等 ③造山古墳まつり ・4年毎に開催 ④蘇生会ガイドのURL (http://kofun.aikotoba.jp/)

事業スケジュール (企画会議や反省会も含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です。)

月日	活動内容
4月	・ 監査会 ・ 前年の反省会及び校外学習シーズン前準備会議・ガイドマップ、冊子手配 ・ 校外学習案内開始・ガイドミーティング・待受けガイド(日・祝)
5月	・ 平成30年度総会・「つくりやマン」着ぐるみとシンボジュウム企画会議 ・ 校外学習案内・ガイドミーティング・待受けガイド(日・祝) ・ 草刈り作業
6月	・ 校外学習案内・ガイドミーティング・待受けガイド(日・祝)
7月	・ 校外学習案内・ガイドミーティング・待受けガイド(日・祝) ・ ガイド懇談会・「つくりやマン」着ぐるみとシンボジュウム企画会議
8月	・ 待受けガイド(日・祝) ・ ガイド研修会 ・ 草刈り作業
9月	・ まほろば祭り及び「つくりやマン」着ぐるみ企画会議 ・ 待受けガイド(日・祝)
10月	・ 待受けガイド(日・祝)
11月	・ ガイド県外視察研修予定 ・ 待受けガイド(日・祝) ・ シンボジュウム開催予定
12月	・ 待受けガイド(日・祝 但し12/16以降休み) ・ ガイド反省会
1月	・ ガイド養成講座
2月	・ ガイド養成講座 ・ 造山古墳クリーン大作戦 (加茂小6年生・保護者・環境衛生・地元住民・ガイド)
3月	・ ガイド養成講座 ・ 待受けガイド(日・祝 但し3/17より)

収 支 予 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	前年度決算 (決算見込可)	予 算	備 考
岡山市補助金	0	240,000	(100 円未満の端数切捨て)
実施団体負担金	159,297	80,000	
参加者負担金			
協賛金	160,000	150,000	
寄付、他収入	18,547	10,000	
計	337,844	480,000	

◆ 支 出

単位:円

費 目	前年度決算	予 算	備 考
消耗品費	41,686	45,000	インク・用紙・文具・名刺
食糧費	31,701	40,000	飲料・お茶・弁当
印刷製本費	92,301	130,000	パンフ・チラシ・データ
通信運搬費	42,424	50,000	電話料・ハガキ・郵送料
報償費	31,980	100,000	講師料・資料制作料
保険料	19,200	20,000	ガイド傷害保険
旅費交通費	0	30,000	講師交通費・宿泊費
原材料費	0	50,000	着ぐるみ検討・試作費用
使用料	11,750	15,000	借室料
その他経費	66,802	0	
計	337,844	480,000	

◆ 概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。(補助金額が20万円を超える場合のみ)

補助金の概算払いを	○希望する	希望しない
-----------	-------	-------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

支出が収入より先行する場合の財源に充てるため

注①：前年度決算額が確定してない場合は、見込み額を記入してください。

注②：支出の費目は、消耗品費・食糧費・印刷製本費・旅費交通費・通信運搬費・謝礼金・会場使用料・保険料など適当な費目に分けて記入し、備考に積算内訳を記載してください。

※記入欄に書ききれないときは、別紙として添付してください。